

2024年度 授業計画(シラバス) 日本コンピュータ専門学校

学科名	学年	授業のタイトル(科目名)	
工業専門課程 デジタルクリエイター科	1	プレゼンテーション技法	
授業の種類	授業担当者	実務経験	
<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input checked="" type="checkbox"/> 実習	小林 一男	● 有 ○ 無	
<b>[実務経験歴]</b>			
一般企業で9年間システム運用・開発と通信機器の運用・管理を担当			
単位数(授業の回数)	時間数	配当時期	必修・選択
2 単位 ( 30 回 )	60 時間	○ 前期 ○ 後期 ● 通年	● 必修 ○ 選択
<b>[授業の目的・ねらい]</b>			
①プレゼンテーションの方法を体得する ②Power Pointの使い方を学習する			
<b>[授業全体の内容の概要]</b>			
①プレゼンテーションの内容、伝え方、表情について ②資料の作り方			
<b>[授業終了時の達成課題(到達目標)]</b>			
進級課題制作のプレゼンテーション			
<b>[準備学習の具体的な内容]</b>			
発表のための資料作成			
<b>[使用テキスト]</b>		<b>[単位認定の方法及び評価の基準]</b>	
使用テキスト  参考文献 必要に応じて授業の中で紹介する。		定期試験と出席日数の両方が次の規定に達した場合に認定する。 ・試験の点数は60点以上を合格点とする。 ・全出席日数の4分の3以上の出席が必要。 評価基準 定期試験80%、平常点(出席、講義の参加度)20%とする。	
<b>[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]</b>			
1回	プレゼンテーションの概要		
2回	自己紹介		
3回	社内プレゼンと社外プレゼンについて		
4回	PowerPointの使い方①		

5回	PowerPointの使い方②
6回	PowerPointの使い方③
7回	PowerPointの使い方④
8回	まとめと振り返り
9回	PowerPointの使い方⑤
10回	PowerPointの使い方⑥
11回	PowerPointの使い方⑦
12回	PowerPointの使い方⑧
13回	資料の作り方①
14回	資料の作り方②
15回	まとめと振り返り
16回	資料作成①
17回	資料作成②
18回	資料作成③
19回	資料作成④
20回	資料作成⑤
21回	資料作成⑥
22回	資料作成⑦
23回	まとめと振り返り
24回	原稿作成①
25回	原稿作成②
26回	話し方・表現方法①
27回	話し方・表現方法②
28回	発表練習
29回	発表
30回	まとめと振り返り